

第5回兵庫県家庭婦人バスケットボールシニア優勝大会結果一覧表

第1日目:平成21年4月29日(水)

会 場 : いなみ野体育センター

Aコート						戦 評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
A-3	1回戦	FINE	25 $\left[\begin{array}{c} 8 - 2 \\ 4 - 9 \\ 8 - 5 \\ 5 - 8 \end{array} \right]$	24 西播磨ドリーム	松崎 智(県協会) 服部 照(桜香クラブ)	第1ピリオド、FINE#12の3Pシュートでの得点とディフェンスからのカットボールでリード。第2ピリオドは西播磨ドリームが追い上げ、前半12-11の接戦。第3ピリオドは再びFINEがリードするも、第4ピリオドで西播磨ドリーム#15のセンタープレーで得点を重ね追いつけるが、1点差でFINEが逃げ切る。
A-6	1回戦	西神ママドルS	22 $\left[\begin{array}{c} 6 - 5 \\ 4 - 4 \\ 5 - 0 \\ 7 - 0 \end{array} \right]$	9 A-3 の勝者 FINE	福田 祥寛(県協会) 井川 和美(CZ倶楽部)	
Bコート						戦 評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
B-3	1回戦	アゲインズPLUS	20 $\left[\begin{array}{c} 3 - 13 \\ 3 - 10 \\ 9 - 5 \\ 5 - 7 \end{array} \right]$	35 ビッグママ'S	能田 浩三(TMC) 中尾 晃志(エンドレス)	第1ピリオド、アゲインズPの2-1-2ゾーンディフェンス、ビッグママ'Sもゾーンディフェンス。ビッグママ'Sはじっくり責めて外からのシュートがよく決まる。第2ピリオド、ディフェンスで粘り、どちらも甲乙付け難い攻めになっていた。第3・4ピリオド、ビッグママ'Sの押しきりで逃げ切った勝負であった。
B-6	敗者戦	A-3 の敗者 西播磨ドリーム	32 $\left[\begin{array}{c} 10 - 10 \\ 8 - 2 \\ 4 - 0 \\ 10 - 4 \end{array} \right]$	16 B-3 の敗者 アゲインズPLUS	清水ともこ(西神ママドル) 榎本昌子(ファニーゴールド)	

第2日目:平成21年5月4日(月)

Aコート						戦 評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
A-3	3-5位 決定戦	FINE	25 $\left[\begin{array}{c} 5 - 5 \\ 4 - 3 \\ 5 - 3 \\ 5 - 8 \\ 6 - 0 \end{array} \right]$	19 アゲインズPLUS	半生 聖子(県協会) 橋本 恵(連盟審判)	第1ピリオドは互角の戦い。両チーム共パスがかみあわない。第2ピリオドは両チーム共3Pシュートを打つが決まらず。FINEが速攻で勝ち越す。第3・4ピリオドはFINEの内外のパス回しがうまくかみ合い、得点につなげるがアゲインズPも前からのプレスディフェンスで追い詰め、アゲインズP#6の3Pシュートが連続して入り、第4ピリオド残り2分で同点に追いつく。第1延長残り1分でFINE#20の3Pシュート#7のゴール下シュートで得点を重ねFINEの勝利となる。
Bコート						
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
B-3	シニア 決勝	西神ママドルS	38 $\left[\begin{array}{c} 14 - 7 \\ 9 - 0 \\ 7 - 6 \\ 8 - 2 \end{array} \right]$	15 ビッグママ'S	吉田 寛(県協会) 能田 浩三(県協会)	第1ピリオド、西神ママドルSが速い攻撃で優位に立つ。第2ピリオド、ビッグママ'Sは西神ママドルの粘り強いディフェンスの前に決め手を欠き点数が広がる。第3ピリオド、ビッグママ'S3Pシュート、ミドルシュートで善戦する。第4ピリオドは西神ママドルSがリバウンド、速攻と終始ボールを支配し勝利をものにした。
B-6	3-5位 決定戦	西播磨ドリーム	28 $\left[\begin{array}{c} 6 - 5 \\ 6 - 8 \\ 8 - 6 \\ 8 - 6 \end{array} \right]$	25 FINE	西 俊則(県協会) 清水 ともこ(連盟審判)	

順 位	チーム名
優 勝	西神ママドルS
2 位	ビッグママ'S
3 位	西播磨ドリーム